

立地満足指数
100%



情報サービス産業編

みやざきが 企業立地に最適な 本当の理由。



ACCESS



EDUCATION



宮崎県

MIYAZAKI
PREFECTURE

SUPPORT



ENVIRONMENT



HUMAN
RESOURCES



ENVIRONMENT



ACCESS



HUMAN RESOURCES



SUPPORT



EDUCATION

みやざきが企業立地に最適な 本当の理由がここにあります。

「日本のひなた」宮崎県では、快晴日数や日照時間が全国トップクラスであり、この豊かな太陽の恵みを受けて多様な農産物が生産されています。また、降水量も多く豊富で良質な水が本県の産業を支えています。

これらの恵まれた地域資源を生かし、本県では安全安心な食料を提供するフードビジネスの展開や、環境・エネルギー分野の事業創出、県北地域を中心に集積が進む医療機器関連産業の国際的拠点づくりなど、時代のニーズに応える産業の育成を進めています。

そして、東九州自動車道の開通や重点港湾細島港の整備など、インフラの充実を契機に物流環境も向上し、本県の地域産業・企業立地は新たな時代を迎えようとしています。

このような中、県では、「宮崎県企業立地推進本部」を設置し、県庁内の全ての部局が連携しながら一体となって企業立地を推進しているほか、各市町村とも力を合わせて、企業の皆さまに本県の立地環境をPRするとともに、進出いただいた企業の皆さまのサポートにも全力で取り組んでいます。

経営者の皆さま、ぜひ一度宮崎県にお越しいただき、豊かな自然やアクセス、人材など本県の優れた立地環境をその目で確かめ、肌で感じてください。

本県での事業を展開されることにより、御社がさらなる飛躍を遂げられるものと自信を持ってお勧めいたします。

皆さまの御来県、本県への進出を心からお待ちしています。

宮崎県知事
河野 俊嗣



1
ENVIRONMENT
環境
.....
温暖な気候と大自然に
囲まれた抜群の
ロケーション。
P.2 - P.3

2
ACCESS
アクセス
.....
国内外を問わず
利便性の高い
アクセス環境。
P.4 - P.5

3
HUMAN RESOURCES
人材
.....
まじめで穏やかな
県民気質の優れた人材
を確保。
P.6 - P.7

4
EDUCATION
教育
.....
専門技術を育成できる
教育機関が充実。
P.8 - P.9

宮崎から 飛躍!!



5
SUPPORT
サポート
.....
人材・資金などを
強力にバックアップ。
P.10 - P.13

INDUSTRIAL LAND
工業団地
P.14
VOICE
立地企業の声
P.15

VISION
これからの
みやざき
P.16 - P.17

1 ENVIRONMENT 環境

温暖な気候と大自然に囲まれた、 抜群の住・事業環境。

自然環境 快晴日数、年平均気温など国内トップクラス

快晴日数
年**53**日
全国**2**位

年間晴れ日数
243日
全国**6**位

日照時間
2,116時間
全国**3**位

年平均気温
17.4°C
全国**3**位

年降水量
2,509mm
全国**2**位

**アウトドアレジャーが
一年を通して楽しめます！**

温暖な気候と雄大な自然の中で、
ゴルフやサーフィンが、
一年中楽しめる環境が整っています。

みやざきの環境



スポーツキャンプ(宮崎市)



日向ひよっこ祭り(日向市)



森林浴(日向影町)



宮崎グルメ(宮崎牛)



生活環境 生活のしやすさは折り紙付き。

消費者物価
地域差指数の低さ
(全国都道府県庁所在地比)
(2018年)

全国1位

家賃の安さ

(2018年)

全国3位

通勤・通学時間
の短さ

(2016年)

全国3位

いい子が育つ
都道府県ランキング

(2013年)

全国2位

人口10万人あたりの
病院数

(2016年)

全国6位



◎宮崎県は全国での消費者物価地域差指数の低さが1位。また、家賃の安さは全国3位で都市部からの通勤の際も安心です。

◎宮崎県内での通勤・通学時間の平均は約24分。日本で3番目に短い通勤時間で、生活にもゆとりが生まれます。

◎いい子が育つ都道府県ランキングは全国2位。子どもが健やかに成長できる環境が宮崎県にはあります。

CHECK!
ココに注目!

子育て世帯にも優しい生活環境。

■0～5歳人口10万人あたりの**保育所等数680所**(全国8位、2016年調査)

待機児童問題は、子育て世帯にとって非常に深刻な問題です。宮崎県は保育施設が整い、子育て世帯に優しい生活環境にあります。

■『子育てに優しい働き方改革応援事業』で企業を応援!

県では、「子育てに優しいみやざき」づくりを推進するため、企業が、育児のための短時間勤務や特別休暇制度を設ける就業規則の改正や、家事・育児を支援する催し、その他の取組を実施する際に要する経費などを補助しています(補助の要件・補助金上限有り)。

《問合せ先》宮崎県子ども政策課子ども企画担当(☎0985-44-2602)

CHECK!
ココに注目!

直下型地震が発生する可能性が 少ない、リスク分散の好適地。

■確認された活断層はほとんどありません。

■大都市圏からの一定の距離があり、リスクが分散できます。

■赤線／主な活断層 ■円／地震発生地

日本と周辺の活断層・地震分布図 九州
(発行:東京大学出版社 編集:活断層研究会)



2 ACCESS アクセス

国内外を問わず、利便性の高いアクセス環境。

整備が進む交通インフラ

大都市へのアクセスはもちろん、海外(特にアジア)への地理的利便性と、陸・海・空のインフラ整備により、企業のニーズにマッチしたアクセスが可能。



宮崎ブルーゲンビア空港(宮崎市)



宮崎ブルーゲンビア空港(宮崎市)

みやざきのアクセス

**宮崎市中心部まで
抜群の
アクセス環境!**

車で15分、電車で10分と至近。

宮崎空港から宮崎市中心部までのアクセス



空路(宮崎空港) ※季節により便数に変更があります。

東京(羽田) ↔ 宮崎	約90分	19往復/日
東京(成田) ↔ 宮崎(LCC)	約100分	2往復/日
大阪(伊丹) ↔ 宮崎	約60分	11往復/日
大阪(関西) ↔ 宮崎(LCC)	約65分	2往復/日
名古屋(中部) ↔ 宮崎	約70分	3往復/日
福岡 ↔ 宮崎	約40分	13往復/日
沖縄(那覇) ↔ 宮崎	約80分	1往復/日
ソウル(仁川) ↔ 宮崎	約100分	9往復/週
台北(桃園) ↔ 宮崎	約120分	3往復/週

※季節により便数に変更があります。

宮崎～東京(羽田)間1日19往復・片道90分、宮崎～大阪(伊丹)間1日11往復・片道60分とわずか数十分で大都市を行き来できる航空路線が充実。また**空港から宮崎市中心部までは、車で15分、電車で10分と至近**。これら利便性の高い交通アクセスは、移動時間も短く、大都市からの日帰り出張も可能です。

3 HUMAN RESOURCES 人材

魅力あるコストパフォーマンスと、まじめな県民気質の優れた人材を確保。

宮崎県には、企業への労働力を豊富に供給できる環境があります。県内には宮崎大学や佐土原高校など情報教育に強い教育機関が多数あり、企業のニーズに応える優秀な人材を輩出しています。これ以外にも大都市に比べて有利な賃金・オフィス賃料など、様々な面でコストダウンが図られるというメリットがあります。

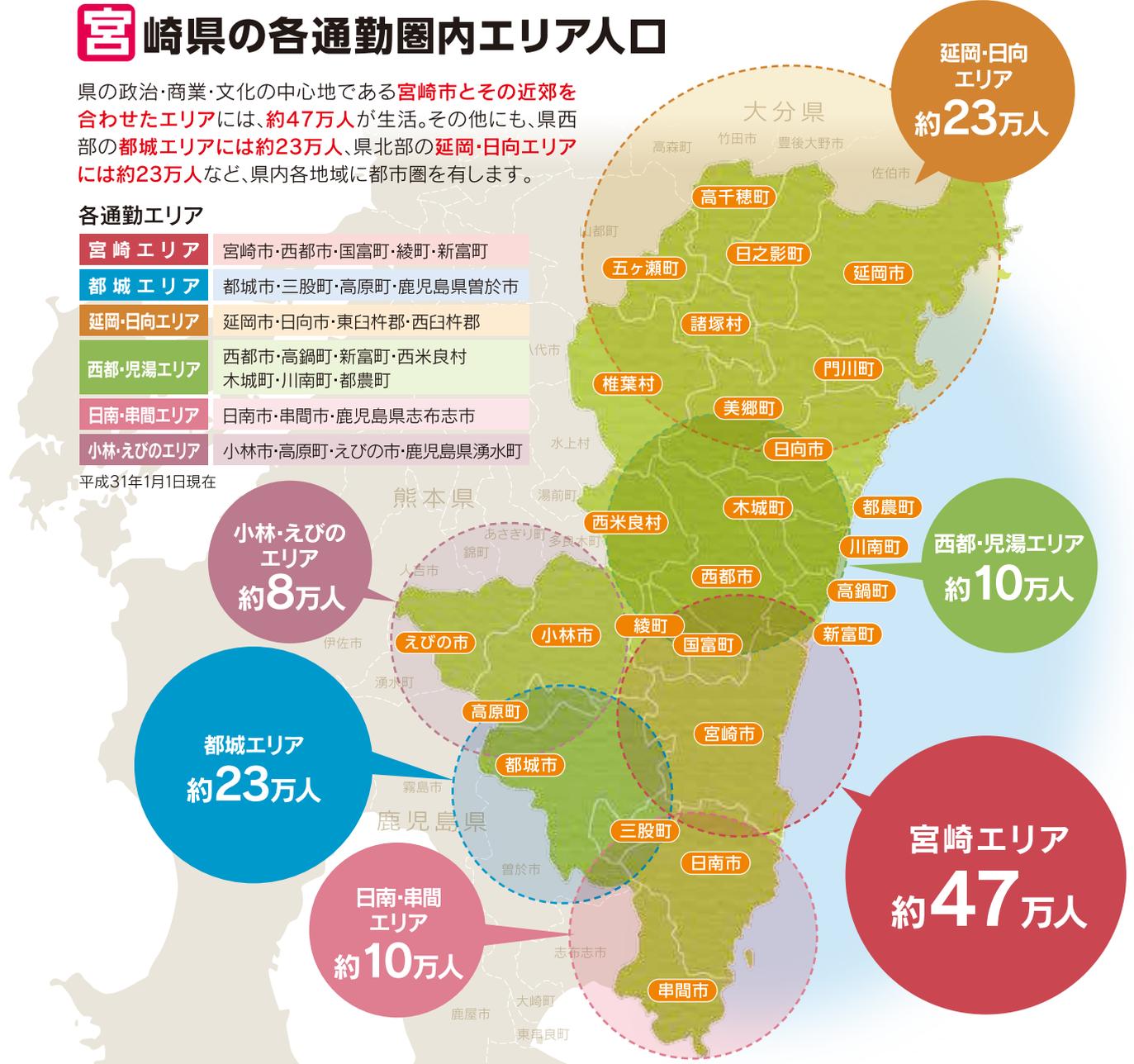
宮崎県の各通勤圏内エリア人口

県の政治・商業・文化の中心地である宮崎市とその近郊を合わせたエリアには、約47万人が生活。その他にも、県西部の都城エリアには約23万人、県北部の延岡・日向エリアには約23万人など、県内各地域に都市圏を有します。

各通勤エリア

宮崎エリア	宮崎市・西都市・国富町・綾町・新富町
都城エリア	都城市・三股町・高原町・鹿児島県曾於市
延岡・日向エリア	延岡市・日向市・東臼杵郡・西臼杵郡
西部・児湯エリア	西都市・高鍋町・新富町・西米良村 木城町・川南町・都農町
日南・串間エリア	日南市・串間市・鹿児島県志布志市
小林・えびのエリア	小林市・高原町・えびの市・鹿児島県湧水町

平成31年1月1日現在



宮崎県の求人情報

宮崎県の有効求人倍率は1.41。東京都の2.06倍と比較すると人材の確保がしやすい地域です。(令和元年11月現在)

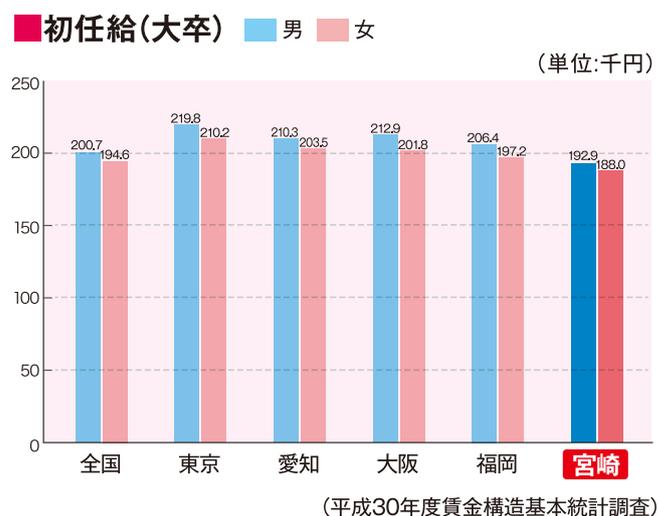
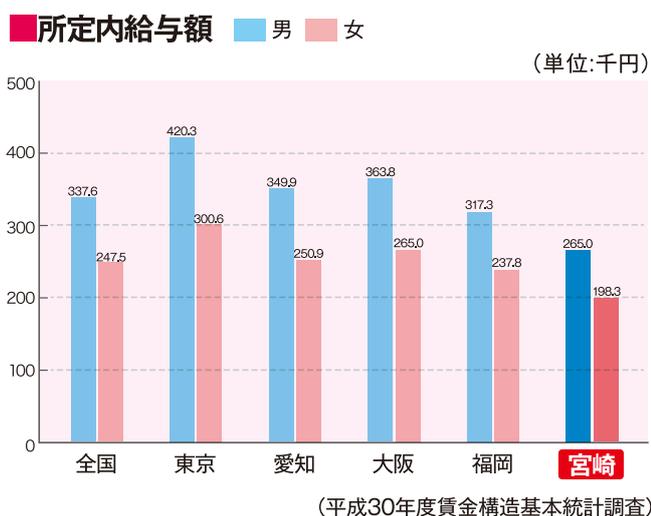
	宮崎県	宮崎	高鍋	延岡	日向	都城	小林	日南
有効求人倍率(倍)	1.41	1.42	1.13	1.07	1.07	1.71	1.40	1.04
有効求人数(人)	24,251	11,117	1,675	2,277	1,739	5,071	1,316	1,056
有効求職者数(人)	17,981	7,838	1,481	2,119	1,622	2,966	937	1,018

※県計の数値は季節調整値

みやざきの人材

宮崎県の賃金

東京や大阪、また同じ九州の福岡などの大都市と比べ、ビジネスコスト面で有利な賃金水準となっています。



宮崎県の土地価格・オフィス賃料

日本全国の主要都市と比べても土地価格・オフィス賃料が安いのが宮崎市です。新たな拠点構築や規模拡大を行う場合、ランニングコストを抑えることが可能です。

■ 土地の平均価格

[商業地] (単位:円/㎡)

東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県
1,961,400	844,800	430,700	271,100	38,700

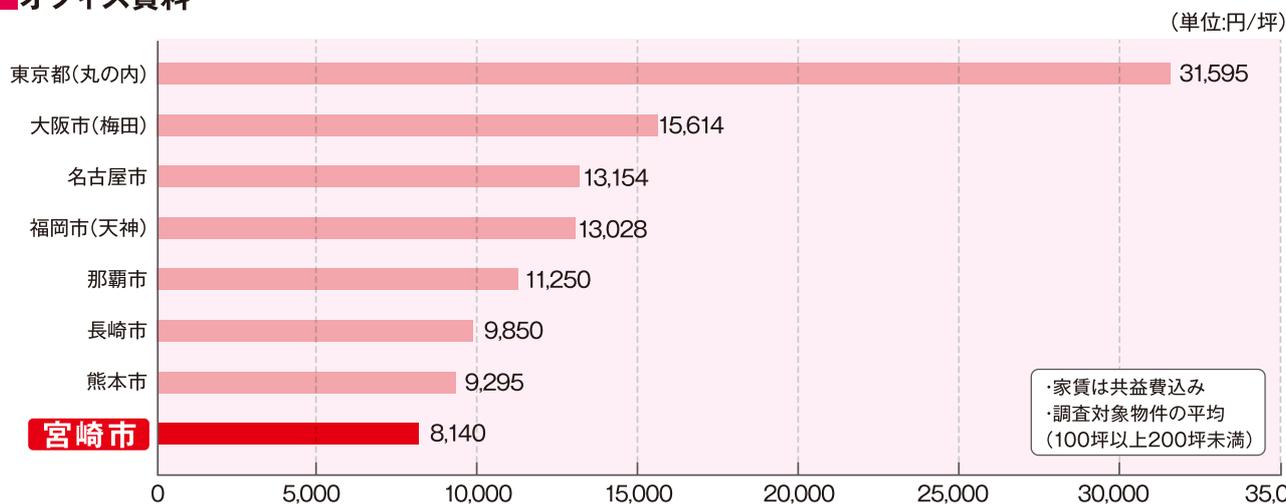
出典:国土交通省「平成30年度都道府県地価調査」

[工業地] (単位:円/㎡)

東京都	大阪府	愛知県	福岡県	宮崎県
270,300	107,900	57,600	27,000	13,700

出典:国土交通省「平成30年度都道府県地価調査」

■ オフィス賃料



(オフィスレントデータ2019)



専門技術を育成できる教育機関が充実し、優れた人材を発掘できる。

令和元年度に県内の大学・短大・高専学校に通っている学生は12,970人です。また、県内には、情報システム工学科を持つ総合大学・宮崎大学をはじめ、都城工業高等専門学校、佐土原高校など、情報通信技術や電子工学などの専門教育を行っている教育機関が多数あります。近年は、学生の県内就職の拡大に県を挙げて取り組んでおり、UIターンと合わせ、優秀な技術や高い志を持った人材確保に大きなポテンシャルを有しています。

宮崎県内の大学・短大・高専学生数 (令和元年5月1日現在) (単位:人)

学校名	学生数	学校名	学生数	学校名	学生数
宮崎大学	5,461	宮崎産業経営大学	964	南九州短期大学	200
宮崎公立大学	891	宮崎国際大学	507	宮崎学園短期大学	497
宮崎県立看護大学	427	九州保健福祉大学	1,555	都城工業高等専門学校	858
南九州大学	1,069				
大学・短大・高専学生数合計					12,970

宮崎県内の学生の就職状況

学生(大学・短大・高専・高校)の進学・就職状況 (令和元年5月1日現在) (単位:人)

学校名	平成31年3月 卒業者数			平成31年4月 進学者数			平成31年4月就職者数					
	男	女	計	男	女	計	県内		県外		計	県内比率 (%)
							男	女	男	女		
国公立大学	894	710	1,604	213	59	272	137	230	433	329	1,129	32.5%
私立大学	514	430	944	8	5	13	170	191	249	174	784	46.0%
短期大学	23	348	371	3	15	18	16	271	1	40	328	87.5%
高専	129	41	170	43	2	45	6	2	78	36	122	6.6%
高校	5,142	4,979	10,121	3,182	3,711	6,893	911	797	901	340	2,949	57.9%
合計	6,702	6,508	13,210	3,449	3,792	7,241	1,240	1,491	1,662	919	5,312	51.4%

宮崎県内の情報系教育機関

県内には時代の先端を行く情報系教育機関が多数。充実したITインフラと専門性の高い授業によって、技術者や開発者が数多く誕生しています。また、産学連携により、新たな技術の開発も進んでいます。

宮崎大学 工学部 情報システム工学科



情報システム工学科では、情報科学および計算機科学の知識を基盤とし、急速に発展しつつある高度情報化社会の各方面で、幅広く活躍できるような人材を育成する。

■基礎情報科学分野

情報化社会の急激な発展に伴い、時代が要請する最新の情報処理技術の開発にも携われるような先進的技術者を養成するため、並列・分散処理、脳の数理モデル、高性能計算、関数プログラミング、コンピュータグラフィックスなどをテーマにした教育・研究を行う。

■産業情報システム分野

産業界での大規模情報システムの開発に不可欠なシステム洞察力やモデル化能力、創造的システム設計能力を備えた、情報処理技術者を育成するため、情報ネットワーク、組み込みソフトウェア、生産情報システム、ネットワークセキュリティ、ソフトウェア工学、数理的手法にもとづく組み合わせ最適化、アルゴリズム論などをテーマにした教育・研究を行う。

都城工業高等専門学校 電気情報工学科



電気情報工学科では、専門基礎科目を共通の基盤とし、電力・電子・材料・情報&通信・制御をコアとする複合分野で活躍できる実践的技術者の育成を行っている。

■専門基礎科目

電気基礎論/電気回路/電気磁気学/電子回路/情報基礎

■専門・必修科目

半導体工学/電気材料工学/計測工学/制御工学/電気機器/プログラミング言語/計算機工学/論理回路/通信工学/電気電子情報設計

■専門・選択科目

知能情報処理/システムプログラミング/情報工学特論/電磁波工学/エネルギー交換工学/電力輸送工学/高電圧工学/法規及び施設管理

カリキュラム

宮崎情報ビジネス専門学校



■主な学科
システムエンジニアコース
情報処理国家試験「基本情報処理試験」取得を目指し、情報処理の基礎から応用までを学ぶ。また選択科目としてMS社MCP、Cisco社CCNA、オラクル社シルバー取得も可能。

CGクリエイターコース

デザインや3DCGソフトの使い方を習得し、画像編集やモデリング・アニメーション作成を行うことで、就職に有利なスキルを身に付ける。

Webクリエイターコース

デザインスキルはもちろん、Webプログラミングやネットマーケティングネットワーク技術などWebクリエイターに必要な様々なスキルや知識を身に付ける。

IT高度専門士コース

情報処理国家試験「応用情報処理試験・高度情報処理試験」取得を目指し、情報処理の基礎から応用までを学ぶ。またSE・NW・DBのそれぞれの分野におけるベンダー資格取得も可能。PMを目指しPBL教材を利用したケーススタディによる高度な内容を学習する。

宮崎マルチメディア専門学校



■主な学科

CGデザイン科

CGの技術をデザインの基礎から学びデザイン、DTPや2DCG・3DCGソフトを思いのままに使うテクニックを習得。

ITビジネス科

システム構築やプログラミングの技術等を学び、最適なシステムを表現できる力を身につける。

WEBクリエイター科

独創性豊かなWebデザイナー、Webプログラマーとしての基礎力・応用力を養成。

宮崎県立 宮崎工業高校



「授業・部活・資格の三本柱」を生徒に働きかけ、失敗や挫折することがあっても友や保護者、教職員の支援のもとで決してあきらめず、自力で克服できる生徒を育てる。

■電子情報科

高度情報化社会を支えるコンピューター、インターネット、電子回路について学ぶ。実習では、ゲームやアミューズメント機器など身近な教材を使用する。コンピューターの小型化と社会への普及が進み、電子情報化への要望も大きくなっているため、卒業後はプログラマーやシステムエンジニア、電子技術者として企業への就職が可能。また、国立大学等への進学も目指す。工事担当者DD1種、基本情報技術者、特殊無線技士、第2種電気工事士等の資格を取得している。

宮崎県立 延岡工業高校



水と緑の工業都市である延岡市にあり、地域・産業界との連携を深めながら地域産業の源流となる人材の育成に努め、新しい時代に必要とされるスペシャリストの育成を行っている。

■情報技術科

情報技術科では、高度情報化社会に対応し、ハードウェア・ソフトウェアに関する基礎と基本を精選し習得させ、様々なICT業務に従事する技術者の育成を目指す。

宮崎県立 宮崎商業高校



地域社会に開かれ信頼できる専門高校として、人間力・教養力・専門力の総合力を培い、地域社会に貢献できる人材の育成に努めている。高い就職率、国公立大学進学者数、資格取得数、部活動実績など多方面から功績を残している。

■経営情報科

商業に関する学習を基盤として、高度情報社会におけるリーダーの育成を目指している。情報機器利用のスキルとセンスを高めると同時に、プログラミング言語・マクロ言語を使用し、深く情報の理論を学習する。また、仮想HPを作成し、電子商取引の仕組みを学習するなどの応用力を高める。情報処理国家資格「基本情報技術者」等の資格取得にも力を入れている。

宮崎県立 都城商業高校



「進取敢為」「友愛奉仕」「自律礼讓」の校訓と「自信と誇り、高い志を持つ自立した経済人の育成を目指す、地域および県民の負託にこたえる学校の創造」のもと、①学力向上②自律した品格ある生徒の育成③部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成④地域の文化を担い、貢献できる生徒の育成を重点目標としている。

■経営情報科

高度情報社会におけるリーダー的人材、及び企業経営に必要な情報を提供できる人材を目指して、情報関連機器を活用しながら、ビジネスの諸活動に必要な知識・技術を学ぶ。また、具体的な目標として①コンピュータや情報関連機器のスキル向上②プログラミング言語「Java」の学習③会計処理能力の育成④ビジネスの諸活動に対応できる人材の育成を目指す。本校卒業生は、就職先からも高い評価を頂いており定着率が高いのが特徴。

宮崎県立 佐土原高校



佐土原高校は、情報技術教育をベースにした専門の工業高校で、コンピュータを使った先進的な工作技術などの習得を目指している。また、情報処理技術者試験にも多くの合格者を出すなど、レベルの高い教育を行っている。

■通信工学科

電気通信技術と情報技術を融合し各種電気通信に関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、これからのICTに対応した通信ネットワークや通信機器の設計・運用・保守等の業務に主体的に対応できる実践的技術の習得を目指す。

■情報技術科

コンピュータのハードウェア・ソフトウェア両面にわたって、基礎的・基本的な知識と技術を学習するとともに、実際に活用する能力を養い、コンピュータを有効に活用し、各種システムについて学び、社会基盤となっているコンピュータの開発や応用に関する業務に主体的に対応できる実践的技術の習得を目指す。

進出前から進出後にわたり、 人材・資金などを強力にバックアップ。

【フォローアップ事業】

みやざき企業立地ワンストップステーション

宮崎県では、企業立地課と東京・大阪・福岡の県外事務所とが「みやざき企業立地ワンストップステーション」として、情報提供や立地に関する各種相談への対応、立地に至るまでのお手伝いや立地後のフォローアップまで、企業立地に関する様々な御用命に対応しています。



知事が訪問！立地企業の魅力発信事業

立地企業の希望に応じて知事が訪問し、当該企業が県民や就職活動実施者に知ってもらいたい「自社の魅力」について代表者等と対談を実施。対談内容を企業広報誌やホームページなどの自社媒体に掲載し、魅力発信に活用いただけます。

ふるさと宮崎人材バンク

<http://www.back-to-miyazaki.jp/>

- ◎宮崎県が運営している県内へのUIターン就職を促進するためのインターネットサイト。
- ◎様々な職種の求人情報が掲載されています。
- ◎宮崎県内で働きたい県外在住者の情報が検索できます。

宮崎県の就職説明会

東京・大阪・福岡で、宮崎へのUIターン希望者を募る「ふるさと就職説明会」や宮崎県内での「大学等就職面接会」、「みやざき春フェア」等、年間を通して様々な就職説明会を県が率先して行っています。企業の人材確保と雇用のマッチングをサポートします。

開催月	名称	開催地
4月	宮崎県ふるさと就職説明会	東京都・大阪府・福岡県・熊本県
6月	大学等就職面接会	宮崎市
7月	応募前ジュニアワークフェア(高校3年生向け)	宮崎市・都城市・延岡市・小林市
8月	宮崎県就職面接会	都城市・延岡市・小林市
1・2月	高校生等企業ガイダンス(高校2年生向け)	宮崎市・都城市・延岡市
3月	2019みやざき春フェア	宮崎市

(例年の実施状況)



就職説明会の様子

宮崎ひなた暮らしUIターンセンター開設！

宮崎県では、移住・UIターンのワンストップ窓口として、東京と宮崎に「宮崎ひなた暮らしUIターンセンター」を開設し、本県で働きたいとお考えの県外在住の方の御相談に応じています。加えて、求人情報の提供や企業とのマッチングサポートなどを行い、県内就職のお手伝いをしています。

宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点

〒880-0811
宮崎県宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館(KITEN)2階
TEL.0985-23-2613 FAX.0985-27-7007

宮崎県では、県内中小企業の皆様が都市部のプロフェッショナル人材を採用し、その人材が新たな事業課題に取り組み、取引先や市場を積極的に開拓していくことにより、企業自らの経営改善や経営体質の強化を図る取組を支援しており、宮崎駅前KITENビル内に「宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置しています。都市部で活躍している人を呼び込むパイプ役として立地企業を支援します。

【宮崎県の優遇制度】

宮崎県企業立地促進補助金

宮崎県では、県内に立地する情報サービス産業を営む事業所を対象に充実した優遇制度を設けております。県の補助金は、進出先の市町村の補助金と併給が可能です。

補助金の要件 (人数は新規県内雇用者数)	一般案件(新設※1)	一般案件(増設※2)	困難地域立地案件※3	大規模案件※4
		6名以上	11名以上 <small>(コールセンターについては未集積地域に限る)※5</small> 51名以上 <small>(集積地域にて増設するコールセンターに限る)</small>	3名以上
雇用者割補助 新規県内雇用者及び転勤者が対象	60万円 <small>但しコールセンターは50万円</small> 1人1回限り申請 3年間で3回申請可	20万円 1人1回限り申請 3年間で3回申請可	100万円 1人1回限り申請 3年間で3回申請可	60万円 1人1回限り申請 5年間で5回申請可
投資割補助 建物・パソコン等の機器、什器類購入費	8%	2% 投資額1億円超の場合	8%	8%
施設整備費補助 既存施設に入居する際の改装等経費	1/3 限度額 m ² あたり2.5万円	1/3 限度額 m ² あたり2.5万円	1/3 限度額 m ² あたり2.5万円	1/3 限度額 m ² あたり2.5万円
通信回線等使用料補助	50% 3年間 年間限度額2,000万円	50% 3年間 年間限度額2,000万円	50% 3年間 年間限度額2,000万円	50% 5年間 年間限度額2,000万円
オフィス賃料補助	—	—	—	1/2 3年間 限度額 坪あたり1万円
新規県内 雇用者 割加算	特定団地※6	10万円	—	10万円
	指定地域※7	10万円	10万円	10万円
	重点分野※8	10万円	10万円	10万円
	県内給与水準引上※9	30万円	30万円	30万円
	UIターン※10	30万円	30万円	30万円
限度額	5億円	2.5億円	5億円	8億円

※1 新設とは、県内に事業所を有しないものが、県内で新たに事業所を設置すること、県内に本社や工場等を有する情報サービス産業以外の業種を営むものが県内で新たに情報サービス産業に参入し事業所等を設置すること。又は、特定団地(宮崎フリーウェイ工業団地)内に事業所を新設又は増設することをいいます。

※2 増設とは、県内に事業所を有するものが、県内で新たに事業所を設置又は既存事業所等の規模拡大を図ることをいいます。

※3 対象となる市町村は立地困難地域として定期的に見直しを行います。(平成31年4月1日現在の対象自治体は西米良村、美郷町、諸塚村、椎葉村、日之影町、高千穂町、五ヶ瀬町の7町村です。)

※4 大規模案件については、新規県内雇用者数300名までは一般案件の要件で補助金をお支払いします。操業開始後5年以内に301名に達し、かつ、投資額が1億円を超えた場合に、雇用者割補助金の差額、2回目以降の投資割補助、施設整備費補助、4回目以降の通信回線使用料補助の申請が可能です。

※5 コールセンター未集積地域に立地する場合に適用されます。平成31年4月1日現在の対象市町村は、宮崎市、都市圏以外の24市町村です。なお、対象市町村は定期的に見直しを行います。

※6 特定団地とは、宮崎フリーウェイ工業団地に立地する場合をいいます。

※7 指定地域とは、中山間地域(宮崎県中山間地域振興条例(平成23年宮崎県条例第20号)第2条第1項第1号から5号に定められた中山間地域(一部地域のみの旧市町村区域を除く))に立地する場合をいいます。

※8 重点分野とは、先端産業分野(高度IT)をいいます。

※9 県内給与水準引上とは、全国平均給与額(業種毎)以上の給与を受給する新規県内雇用者の数が、全新規県内雇用者数の3分の2以上を占める場合をいいます。

※10 UIターン(者)とは、勤務開始日の1年前の日から勤務開始日までに県外から転入してきた新規県内雇用者をいいます。

本社機能強化への支援制度

○移転型…県外の企業が新たに宮崎県内で本社機能に関する施設を整備した場合。

○拡充型…新たに県内で本社機能に関する施設を整備する場合のうち、移転型以外のもの。

その他、国の優遇制度もありますので、支援制度の詳細はぜひ一度お問い合わせください。

宮崎に進出
しませんか？

立地企業スタートアップ支援事業補助金

宮崎県では、新たに県外から本県に進出した企業に対し、県外からの進出前後に係る「人材の確保・育成の経費」や「事業の開始及び人材確保を行うために県外から赴任した社員の人件費等」への支援を行っています！

1-1. 支援の内容①

進出前後で必要となる次の経費に対して補助します。(補助率:1/2以内、補助上限:100万円)

◆ 補助対象となる主な経費

(1) 新規県内雇用者の「確保」に係る経費

求人広告費、人材紹介経費、企業説明会及び就職面接会に係る経費、旅費 など

(2) 新規県内雇用者の「育成」に係る経費

講師謝金、研修受講料、研修委託料、教材費、会場借上料、設備機器等使用料、旅費 など

※(1)(2)ともに、消費税額や、市町村等からの補助金・委託料等の額は除かれます。

1-2. 支援の内容②

情報サービス産業限定

情報サービス産業に該当する企業が、同産業の立地が進んでいない市町村(※)に立地する際に、新拠点起ち上げに係る担当者を赴任させた場合、当該担当者の給与の一部を補助します。

(補助率:1/2以内、補助上限:100万円(1-1.支援①に上乗せできます。))

◆ 補助対象となる経費

新拠点起ち上げに係る担当者の給与(最大6カ月分給与まで)

※ 該各市町村についてはお問い合わせください。

2. 主な補助要件

- ◆ 宮崎県の「立地企業」として認定を受けていること。
- ◆ 新たに県外から宮崎県に進出した企業であること(県内に本社や事業所、工場を有していないこと)。
- ◆ 立地企業認定を受ける際に県に提出する申請書に記載された、「操業開始予定月」とおり又はそれ以前に事業を開始すること。
- ◆ 1-2.支援②の対象者は、県外から赴任した新拠点起ち上げ担当者であって、かつ、下記補助対象期間中に新拠点(事業所)が立地する市町村に住所を有していたことが住民票で確認された者。

3. 補助対象期間等

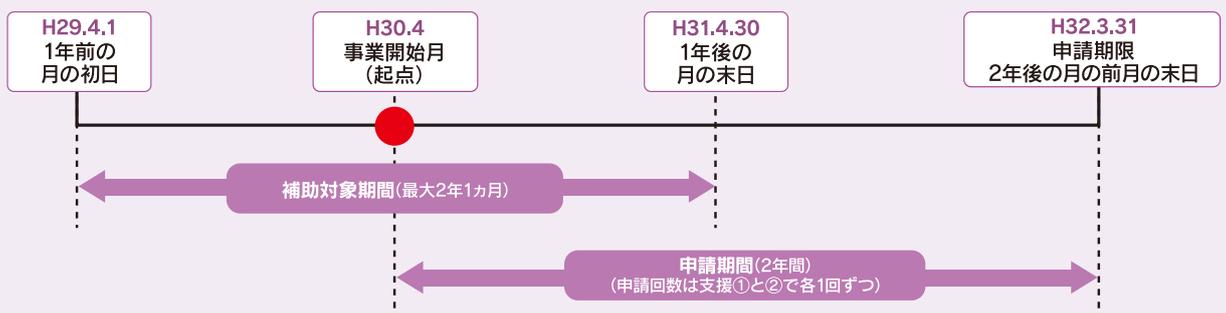
◆ 補助対象期間(最大2年1カ月)

「宮崎県で事業を開始した月の1年前の月の初日」から「事業を開始した月の1年後の月の末日」まで

◆ 補助申請期間

宮崎県で事業を開始した月の2年後の月の前月の末日まで

(例)事業開始月が平成30年4月の場合



融資制度

貸付名	融資対象	融資条件			
		資金使途	融資限度額	融資期間	融資利率
創業・新分野進出資金 [※] 【企業立地促進貸付】	県内に工場及び 事業所を新設等する県誘致企業等	設備資金	20億円	15年以内	・1.00~1.40% <small>(融資期間7年超は 金融機関所定金利)</small>
		運転資金	2億円	7年以内	

※ 融資利率は平成31年4月現在のものです。詳細については、宮崎県経営金融支援室(TEL:0985-26-7097)にお問合せください。

宮崎県の人材育成制度

情報サービス産業に必要な人材、企業が必要とするICT技術者等は、**各業務に特化した育成事業を宮崎県内で推進**。企業が事業を展開する上で重要な高いスキルを有した人材の確保に貢献します。

株式会社宮崎県ソフトウェアセンター

〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500-2
TEL.0985-30-5050 FAX.0985-30-5053
問い合わせ先：人材育成部

株式会社宮崎県ソフトウェアセンター人材育成派遣事業

宮崎県内におけるIT企業の社員採用は、新卒者または即戦力となる経験者が大半を占めています。未経験者が中途採用される機会がほとんどないのが現状です。(株)宮崎県ソフトウェアセンターでは、県内のIT技術者を育成するため、「経験はないけど、IT企業に就職したい!」「やる気だけはあつ!」という若者を採用しています。採用した社員に対し、自社で基礎研修を行った後、県内のIT企業等へ派遣しています。業務経験を積むことにより一人前の技術者に成長することを目指しています。



面接及び適性検査による選考を行います
(株)宮崎県ソフトウェアセンターで勤務開始します
入社時の本人スキルに合わせて研修を行います。 【研修内容】 ◎ビジネスマナー ◎コンピュータ基礎 ◎ネットワーク基礎
教育後の社員を、「県内のIT企業」等へ派遣します。 【主な業務】 ◎ITカスタマーサポート ◎ネットワーク構築/運用保守 ◎システム開発/運用保守
派遣先企業で実務研修を行っていただきます。
派遣先企業で業務開始します。

株式会社 宮崎県ソフトウェアセンター

(株)宮崎県ソフトウェアセンターは、**県内の高度情報化を推進**すると共に、**情報化を担う人材を育成**するための中核機関として、**研修や各種IT関連のコンサルティング等**を行っており、宮崎テクノロジーサーチパーク内に設置されています。



企業立地に最適な理由がここにある。

Q.1 宮崎県に進出した理由

Q.2 宮崎県に進出してよかったと思うこと

株式会社アイティーシェルパ 宮崎市

- A.1**
- ◎行政からの熱心かつ心強いバックアップで誘致して頂けたこと
 - ◎海と山に囲まれた大自然が都会にはないリラックス空間
 - ◎当社社長(宮崎県日向市出身)の地元である宮崎に貢献したい
- A.2**
- ◎宮崎支店の設立が事業・営業展開の話題としてお客さまに共感して頂けた
 - ◎福岡の社員のリフレッシュを兼ねた出張場所として最適な環境

トランスコスモス株式会社 宮崎市

- A.1**
- ◎ITリテラシーをもった人材を確保できる点
 - ◎雇用促進、人材育成のサポートを受けられる点
 - ◎首都圏など含め、交通アクセスが便利な点
- A.2**
- ◎高いCSマインドをもったメンバーが多くいること
 - ◎コミュニケーション豊かで活気のある職場になっていること

株式会社アイネットサポート宮崎 宮崎市

- A.1**
- ◎PC/スマホの扱いに慣れた層の人材が豊富
 - ◎県・市が一体となり、地域情報を積極的に案内頂けた
 - ◎空港アクセスが良く、東京・大阪からの便数が多い
- A.2**
- ◎積極的に自ら挨拶をする文化があり、組織構築にプラス
 - ◎子育て支援・待機児童への取組等、女性が働きやすい

株式会社ネオキャリア 宮崎市

- A.1**
- ◎進出当時、企業誘致に積極的だった
 - ◎県と市の連携により、フォロー体制も万全
- A.2**
- ◎素直な人柄の方が多い
 - ◎人材コスト・管理コストの効率化が図れている
 - ◎地方でも安定した運営ができるという見本になった

イー・ガーディアン株式会社 宮崎市

- A.1**
- ◎通勤時間が短く、24時間体制を構築しやすかった
 - ◎まじめな県民性が弊社のサービスにマッチしていた
 - ◎県がICT産業の発展に積極的であること
- A.2**
- ◎優秀な管理職候補が複数人採用・育成できたこと
 - ◎都市部と比較し、事業所の維持コストが低いこと

パーソルワークスデザイン(株) 宮崎市

- A.1**
- ◎何と言っても宮崎県人の人柄、サービスマインドに溢れた県民性
 - ◎空港から市街地が近く首都圏からの交通が便利
 - ◎温暖で自然災害が少なく、通勤手段が自力で対応可能(自動車通勤)
- A.2**
- ◎行政機関の支援施策以上の人的サポート
 - ◎優秀な新卒者採用が可能であること

株式会社オロ宮崎 宮崎市

- A.1**
- ◎40万人都市なので安定した雇用を見込める
 - ◎空港から市街地までのアクセスが良い
 - ◎生活環境も充実し、人件費も低コスト
- A.2**
- ◎宮崎県の手厚いサポートを受けられたこと
 - ◎まじめで粘り強い県民性がオペレーション業務にマッチ

株式会社ペルテ 宮崎市

- A.1**
- ◎災害発生時に本部のバックアップとなること
 - ◎IT企業を希望する学生/リターン者の採用
 - ◎行政から採用などの支援が期待できたこと
- A.2**
- ◎東京からの交通の便が良い
 - ◎採用や事務所経費が割安であること

株式会社シャノン 宮崎市

- A.1**
- ◎小規模のIT企業でも積極的に誘致している
 - ◎多数のITベンチャーが進出している
 - ◎採用環境が整っているため採用に自信が持てた
- A.2**
- ◎順調にITリテラシーの高い人材を採用できた
 - ◎真面目な方が多く、仕事の上達が早い

株式会社リブセンス 宮崎市

- A.1**
- ◎行政からの心強い支援制度
 - ◎東京本社からのアクセスの良さ
 - ◎宮崎の皆様が県民性に惹かれた
- A.2**
- ◎優秀な人材を数多く確保できた
 - ◎挨拶などが素晴らしく、本来当たり前前のコミュニケーションのあり方を再考させられた
 - ◎他誘致企業様との情報交換がしやすい

デル株式会社 宮崎市

- A.1**
- ◎宮崎県・宮崎市の全面的な支援体制
 - ◎顧客対応に適した県民性
 - ◎首都圏へのアクセスの良さ
- A.2**
- ◎優秀な人材が採用できたことで、カスタマーサポートの品質が向上した
 - ◎本社の災害時等のバックアップオフィスとしての機能を確保できた

株式会社CAMPFIRE 宮崎市

- A.1**
- ◎FAAVOのスタートが宮崎だったため
 - ◎地方案件を扱う事業なのに東京にしか会社になかったため
 - ◎東京と地方をつなぐという弊社サービスのビジョンを体現するため
- A.2**
- ◎地方にいてサービス価値があがった
 - ◎宮崎が全国のFAAVOのなかで一番盛り上がり通も伸ばし、地方でもやれるということを証明できた
 - ◎いいことも課題も含めて地方で働くリアルを知ることができた

恵まれた住環境と豊かな自然、そして県をあげての支援により、年々宮崎県へ進出する企業が増加しています。立地を決定した理由を聞いてみると、優遇措置や支援などによりコストダウンが図られる、人材が豊富かつ労働意欲が高いため組織力が高まる、ワークバランスの充実が図られる等…、内容は様々。「なぜ宮崎県を選んだのか?」、現在、宮崎に立地し、優れた業績をあげている企業の方々の声を集めてみました。

GMO NIKKO 株式会社

宮崎市

- A.1**
- ◎先行してIT企業が進出しており、根付いている
 - ◎宮崎県、宮崎市の積極的な助成対応
 - ◎地価、賃金水準が安い

- A.2**
- ◎県、市、近隣企業にご協力いただけた
 - ◎優秀な人材を採用できた

旭化成ネットワークス株式会社

延岡市

- A.1**
- ◎地震などの自然災害リスクが低い
 - ◎通勤時間が短いため、万が一の災害時にもすぐに駆けつけ対応ができる

- A.2**
- ◎素直で、真面目な人材がいる
 - ◎自治体による支援があり、今後も期待できる

MANGO株式会社

宮崎市

- A.1**
- ◎行政(県および市)の手厚い支援が得られる
 - ◎IT産業振興に積極的である
 - ◎優秀な人材の確保が期待できる

- A.2**
- ◎真面目で成長意欲旺盛な人材とともに事業拡大を実現できている
 - ◎都市部と比較して事業所維持コストが安価である

センコービジネスサポート株式会社

延岡市

- A.1**
- ◎雇用環境での優位性
 - ◎災害のリスクが低い
 - ◎企業誘致に対する制度の充実

- A.2**
- ◎地元採用者の保有能力の高さ
 - ◎地元行政からの協力・支援

株式会社M&F tecnica

宮崎市

- A.1**
- ◎弊社の持っている高度な技術を地元の活性化に役立てたい
 - ◎代表をはじめ主要メンバーの出身地である

- A.2**
- ◎宮崎県から熱心かつ誠意をもってサポートを頂けていること
 - ◎様々なサポートにより優秀な人材を地元宮崎で育成できる
 - ◎進出後に大手ゼネコンから宮崎事務所を視察に頂いていること
 - ◎大手ゼネコンの研修(宮崎キャンプ)の引き合いも多数頂いている

株式会社ポート

日南市

- A.1**
- ◎IT企業が少なかったため、希望する仕事のために県外に出ていく若者を雇用できる
 - ◎行政の熱心かつ強力なサポート体制
 - ◎企業誘致の制度がIT企業に対して最適化されている

- A.2**
- ◎素直で真面目な人材が雇用できている
 - ◎Uターン者の雇用の受け皿にもなり行政とお互いwinwinの関係が築けている
 - ◎採用と事業所を維持するコストが都心と比べて低い

REGAIN GROUP株式会社

宮崎市

- A.1**
- ◎県・市の強力なバックアップと熱意
 - ◎チャレンジ精神旺盛で新しい取組に前向きな県民性
 - ◎海外(アジア)へのアクセスが良く、世界展開への橋渡しの拠点となる

- A.2**
- ◎チャレンジ精神のある県民性から、活気のある職場になっている
 - ◎行政や地元企業の手厚いサポート
 - ◎宮崎県の雇用創出、地方創生に貢献できること

株式会社テレネット

日向市

- A.1**
- ◎廃校利活用事業をきっかけとして、地域と共生した事業展開が実現できると確信したため
 - ◎進出前にもかかわらず行政各所の皆様の手厚いご支援を頂き、少しでも貢献をさせて頂きたいと考えたため

- A.2**
- ◎「おもてなしのサービス」を実践できる、懐の深い気質の従業員と出会えた
 - ◎人と人とのつながりが広く、人伝に弊社をご紹介頂けている

日本情報クリエイティブ株式会社

都城市(地場企業)

- A.1**
- ◎行政の支援制度が充実
 - ◎土地や家賃が他県からすると安く初期コストを抑えることができる
 - ◎地震も少なく、都城は災害に比較的強いので、事業継続計画も立てやすい

- A.2**
- ◎行政が誘致・立地に対して力を入れている
 - ◎自然が豊かで環境が良い

ヤマトコンタクトサービス株式会社

都城市

- A.1**
- ◎良質な労働力・求める人材と県民性のマッチング
 - ◎気候に恵まれ、自然災害リスクが少ない
 - ◎地元企業と連携した行政の誘致活動と制度の充実

- A.2**
- ◎多数の地元採用者のまじめで丁寧な仕事ぶり
 - ◎地元企業や行政の柔軟な対応



これから進出される皆さまにもたくさんのメリットがあります。

情報サービス関連企業進出状況

※「認定年月」は宮崎県の立地企業として認定された年月を記載しております。
※主な業務内容で分類していますが、両方の業務を重複して行っている企業もあります。

(令和2年1月現在)

IT・システム開発・WEB関連

	企業名	認定年月
宮崎市	NECソリューションイノベータ(株)	S61. 6
	TIS西日本(株)	S63. 3
	(株)フォーラムエイト	S63.10
	キャデック(株)	H1. 4
	(株)フェニックスシステム研究所	H1. 5
	(株)MJC	H1. 8
	SCSKニアショアシステムズ(株)	H1. 11
	アイコムティ(株)	H13. 6
	(株)シーアイジャパン	H14. 1
	(有)インターテクノ	H14. 8
	(株)メガ・テクノロジー	H16. 11
	(株)ライジンシャ	H17. 1
	(株)宮崎通信	H17. 2
	AKMテクノロジー(株)	H17. 11
	(株)スカイコム	H18. 3
	(株)サザンクロスシステムズ	H20. 2
	シリコンライブ러리(株)	H20. 5
	MANGO(株)	H20. 7
	(株)OTSL	H21. 3
	(株)アラタナ	H22.11
	(株)アイティーシェルパ	H22.11
	(株)オープンコート	H23. 3
	イー・ガーディアン(株)	H23. 5
	(株)オロ宮崎	H24. 2
	パーソルワークスデザイン(株)	H24. 5
	(株)ペルテ	H24.10
	(株)GOOYA	H25. 2
	GMO NIKKO(株)	H25. 7
	(株)シャノン	H25. 8
	(株)教育情報サービス	H26.10
	スパークジャパン(株)	H27. 6
	GMOインターネット(株)	H27. 7
	(株)ジーニアスウェブ	H27.10
	双日ロジスティクス(株)	H27.12
	GMO TECH(株)	H28. 4
	(株)Funkit	H28.10
	(株)レッドキリン	H28.12
	(株)日向屋	H28. 3
	GMO NIKKOアドキャンプ(株)	H29. 5
	(株)D2C	H29. 8

	企業名	認定年月	
宮崎市	(株)SSC	H30. 1	
	(株)2.1	H30. 5	
	(株)ビーアンドエム	H30. 6	
	GMOコマース(株)	H30. 8	
	(株)クラブ	H30. 9	
	(株)M&F tecnica	H30.12	
	(株)サイバー・バズ	H31. 2	
	(株)グッドエレファント	H31. 2	
	UUUM(株)	H31. 3	
	グローバルテクノロジー宮崎(株)	R1. 7	
都城市	(株)コウエル	R1. 8	
	(株)10バトン	R1. 10	
	(株)フォースリー	R1. 10	
	(株)電子広告社	R1. 12	
	SATT九州(株)	R2. 1	
	服部プロセス(株)	R2. 1	
	日本アイティディ(株)	H9. 8	
	(株)シーイーシー	H18. 6	
	日本情報クリエイト(株)	H22.10	
	(株)サポートス	R1. 12	
延岡市	旭化成ネットワークス(株)	H15. 9	
	NECフィールディング(株)	H16. 6	
	エンザントレイズ(株)	H27.10	
	山内システム(株)	R1. 12	
	(株)システムシェアード	R2. 1	
	日南市	ポート(株)	H28. 1
		(株)アボカド	H28. 3
		(株)オムニバス	H28. 6
		サクシード(株)	H28. 7
		(株)オフィスコンシェルジュ	H28.12
(有)ティーネットプロ		H28.12	
(株)プラスディー		H29. 1	
(株)ダンドリワークス		H29. 7	
(株)サックル		H30. 1	
(株)ナンバーナイン		H31. 3	
日向市	エンザントレイズ(株)	H27.10	
高鍋町	エイムネクスト(株)	H30. 1	

■コールセンター/BPO

	企業名	認定年月
宮崎市	トランスコスモス(株)	H13. 10
	パーソルワークスデザイン(株)	H14. 10
	(株)フジワーク	H16. 4
	(株)サンライズネットワークス	H16. 10
	(株)フェニックスシステム研究所	H17. 3
	デル(株)	H17. 7
	九州電信電話(株)	H17. 8
	(株)エバーライフ	H19. 4
	健康コミュニケーションズ(株)	H19. 7
	パーソルテンプスタッフ(株)	H23. 8
	(株)グローライフ	H24.10
	クルーガーグループ(株)	H25.10
	(株)アイネットサポート宮崎	H25. 11
	(株)東通メディア	H26. 9
	(株)ネオキャリア	H27. 4
	(株)ジェネシスホールディングス	H27. 4
	(株)リブセンス	H27. 7
	(株)ディスコ	H28. 4
	(株)ソリューションズ	H28. 11
	大神設計(株)	H28. 11
	(株)CAMPFIRE	H28. 11
	みんなのマーケット(株)	H29. 1
	REGAIN GROUP(株)	H29. 4
	ビートレード・パートナーズ(株)	H29. 5
	(株)アズスタッフ	H29. 9
	GMOドリームウェブ(株)	H29.10
	(株)Branding Engineer	H30. 2
	(株)グラスト	H30. 9
	SBIコネクト(株)	H31. 1
	(株)クリニカル・トライアル	H31. 3
	(株)nene	H31. 3
	(株)SACHIIKO	H31. 3
(株)キャスト	R1. 6	
(株)ワークポート	R1. 9	
(株)コドモン	R1. 9	
(株)ゼテックス	R1. 10	

	企業名	認定年月
都城市	(株)パックライン	H18. 5
	ヤマトコンタクトサービス(株)	H20. 5
	(株)FMCAコンサルティング	H26. 6
	(株)BPダイレクト	H28. 7
	(株)スマートバリュー	H28.10
	(株)ALL	H28.12
	MIEL(株)	H29. 6
	シフトプラス(株)	H29. 9
	(株)イーステムコミュニケーションズ	R1. 7
	センコービジネスサポート(株)	H18. 9
延岡市	旭化成アミダス(株)	H19. 3
	(株)エッジコネクション	H27. 2
日南市	キャスレーコンサルティング(株)	H30. 11
	(株)エスプール	H28. 6
	デジタルゲイト(株)	H30. 6
日向市	(株)スタディスト	H31. 3
	(株)ジュアルディ	H28. 1
西都市	(株)テレネット	H30. 2
	(株)キャスト	H29. 11
小林市	(株)エスプール	H29. 11
	秘書センター(株)	H28. 10
えびの市	センコービジネスサポート(株)	R1. 11



みやざき企業立地 **ワンストップ**ステーション
進出前 から **進出後** も、
御社を **強力にバックアップ**
いたします。

宮崎県企業立地推進局 企業立地課

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2-10-1 (県庁8号館3階)
TEL.0985-26-7096 FAX.0985-26-0219
E-mail : kigyorichi@pref.miyazaki.lg.jp
<http://www.miyazaki-investment.com/>

宮崎県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
TEL.03-5212-9007 FAX.03-5215-5180
E-mail : myz-tokyo@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
TEL.06-6345-7631 FAX.06-6345-7633
E-mail : myz-osaka@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県福岡事務所

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
TEL.092-724-6234 FAX.092-724-6235
E-mail : myz-fukuoka@pref.miyazaki.lg.jp

ホームページはコチラから→

宮崎県企業立地 検索

